

令和 5年度予算見積調書

課室名: 高齢者福祉課
 担当名: 施設・事業者指導担当
 内線: 3254

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S93	介護現場における生産性向上支援事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護保険制度推進事業費		
事業期間	令和 2年度～ 令和 7年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	03 0302	介護・医療体制の充実 介護人材の確保・定着対策の推進	SDGsゴール 9 SDGsターゲット	
1 事業概要	効率的な介護提供体制の構築を進めるため、介護現場における生産性向上を支援する。			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 介護ロボット普及促進事業事業 42,600千円 介護ロボットの普及促進のため購入・レンタル費の一部を事業所に対し補助する。 イ 介護事業所におけるICT導入支援事業 7,354千円 介護ソフトの導入費の一部を補助するとともに、セミナーやアドバイザー派遣により事業所を支援する。 ウ スマート介護施設モデル事業 6,850千円 ヒト、モノ、カネの3つの視点から総合的に介護の生産性向上を図り、成果を普及させる。 (2) 事業計画 ア 介護ロボット普及促進事業 介護ロボットの購入・レンタル費を補助する。(100台) イ 介護事業所におけるICT導入支援事業 (ア) ICT導入アドバイザー派遣事業 ICT化を進めたい事業所を公募し、介護事業所にアドバイザーを派遣する。 (イ) ICT導入助成事業 記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で可能とする介護ソフトの経費について補助を行う。 ウ スマート介護施設モデル事業 (ア) ヒト、モノ、カネの3つの視点から介護の生産性向上 業務の再構築、介護ロボット導入、施設での情報共有により生産性向上を図る。(2施設) (イ) 成果報告会等の開催 パネルディスカッションや介護ロボットの体験展示等により、成果を他施設に普及させる。 (3) 事業効果 介護現場における生産性が向上することにより、不足する介護人材の確保及び定着が促進される。						
ア 介護ロボット普及促進事業	42,600千円									
イ 介護事業所におけるICT導入支援事業	7,354千円									
ウ スマート介護施設モデル事業	6,850千円									
2 事業主体及び負担区分	ア、イ (県3/4) 事業者1/4 ウ (県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財源内訳							一般財源	前年との 対比
決定額	56,804	繰入金	56,100						704	△22
前年額	56,826	繰入金	56,100						726	

事業内訳書

事業名	介護現場における生産性向上支援事業費		
単位事業名	介護ロボット普及促進事業	予算額	42,600千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	42,600	0	介護ロボットの導入費補助 100台
合計	42,600	0	

単位事業名	介護事業所におけるICT導入支援事業	予算額	7,354千円
-------	--------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	154	△22	ICT導入アドバイザー 講師謝金 10,000円×2H×7回
負担金、補助及び交付金	7,200	0	記録・情報共有・請求業務を一気通貫で処理できる介護ソフトの導入補助 1,000千円+1,600千円+2,000千円+2,600千円
合計	7,354	△22	

単位事業名	スマート介護施設モデル事業	予算額	6,850千円
-------	---------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	6,630	0	事業委託料 6,300,000円 成果報告会 動画撮影・編集委託料 300,000円
使用料及び賃借料	220	0	成果報告会 会場使用料 200,000円×1日
合計	6,850	0	